

Soc., A 94, 137-155.

Van der Hoven, I., 1957: Power spectrum of horizontal wind speed in the frequency range from 0.0007 to 900 cycles per hour, J. Met., 14, 160-164.

白木正規, 1984: 関東平野の風の日変化, 1984春季

大会講演予稿集, p.115.

花房龍男, 藤谷徳之助, 伴野 登, 魚津 博, 1979: 筑波研究学園都市に新設された気象観測用鉄塔施設, 気象研究所技術報告, 3, pp. 50.

藤谷徳之助, 1983: 大気境界層における温度拡散係数の季節変化について, 天気, 30, 31-37.

## NEWS

### 世界の異常天候とその影響評価 (14)

#### (Climate Impact Assessment, March, 1985)

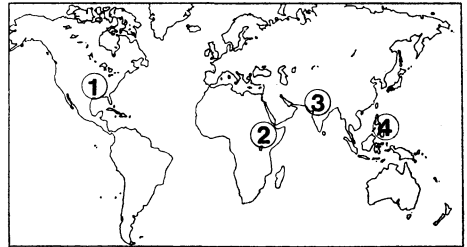
##### 1. 合衆国中部——荒天

テキサス, オクラホマ, ミズーリ, イリノイ, ウィスコンシン, ミネソタ, ミシガンの各州では, 3月3~5日の荒天のため3,500万ドルの被害が生じた。

最初, ロッキー山脈に風雪をもたらした低気圧は, 東に移動しながら発達し, これらの州に, 60センチの積雪, 時速100km(約28m/秒)の強風, トルネード, 野球のボール大の雹, 大雨をもたらした。死者・行方不明は9人と伝えられている。資産の被害の大部分は, 家屋と自動車の被害である。

##### 2. 東アフリカ——雨季の開始

去年の干ばつの悪影響を受けていた東アフリカでは, 雨季が折よく始まったため, 穀物の種蒔きや成長に良好な状況となった。特にソマリア, ケニア, ウガンダで3月の最後に降った大雨は, 多くの穀物に良い影響をもたらした。エチオピアでは3月初めの干天のため, 種蒔きが遅れていたが, 3月後半に入って何度も雨が降ったので種蒔きが始まり, 水の供給も良くなった。



##### 3. パキスタン——干天

2~3月の干天のため, 小麦は成長の重要な時期に被害を受けた。この期間の降水量は平年の25%以下であった。

##### 4. フィリピン——干天

フィリピンでは, 年の初めからのモンスーンの雨量が平年以下だったため, 稲とトウモロコシが被害を受け, 推定5千万ドルの損害となった。

注: 上記各項目の番号は図中の番号に対応している。

(気候変動対策室 真野裕三)